

Q 地域支え合い協議会 について

高橋 剣一 議員



A 地域の話合いの中で設立

質問一 それぞれの地域支え合い協議会の構成員の違いについて。

方向性について。

答弁一（市長） 避難所運営のた

- 二 予算の執行状況について。
- 三 活動内容と成果について。
- 四 問題点・課題について。
- 五 設立準備が進まない地区には、どのように対応していくのか。

六 地域支え合い協議会の今後の

二 毎年市から130万円を上限とする補助金と社会福祉協議会か

ら15万円の補助金が交付されているほか、独自に助成金を申請するなどして活動資金を作っている。

三 高齢者の見守り、地域二丁の把握、自治会等と連携した防災訓練、子どもたちの遊び場作り、運動会や高齢者の集いなどが行われている。地域住民の話合いによって、地域課題に対する活動が生まれている。

四 自治会などとの連携と役割分担、事業の担い手や財源等である。

五 自治会役員の会議で市の担当職員から活動の紹介を行っている。

六 地域福祉の推進が大きな目的になると考える。

～ 草加市を視察～

平成28年1月26日に議員全員で草加市を訪問し、小学校に保育園や学童保育室、市民センター等が併設された複合施設の視察研修をしました。

小学校はオープンスクールとなっており、相互交流が可能で、子供たちは様々な人と触れ合うことにより、たくましく成長しているとのことでした。

施設の建設に当たっては、天井の高さを通常よりも低く



複合施設での研修

することににより建設費を抑え、たほか、国の交付金を活用し、一般財源の持ち出しを軽減させたとのことでした。

次回定例会のお知らせ

次回の平成28年第2回定例会は、5月26日（木）の開会予定です。

議会の日程は、開会日の2～5日前に決定し、市のホームページでご案内しています。

ホームページはこちらから

[鶴ヶ島市議会](#)

[検索](#)

編集

後記

平成28年第1回定例会では、36件の市長提出議案と2件の議員提出議案を審議しました。また、一般質問は16人の議員が登壇し、いずれも白熱した質問がなされました。

鶴ヶ島市議会は、これまで

様々な議会改革を行ってまいりましたが、その一環として、今回、市役所1階に議会情報コー

ナーを設けるなど、更なる改革に取り組んでおります。皆様と市政の架け橋として、議員一同、より一層精進してまいります。

(出)

(議会報編集委員)

- 委員長 出雲 敏太郎
- 副委員長 松尾 孝彦
- 委員 大野 洋子
- 委員 太田 忠芳
- 委員 長谷川 清
- 委員 小川 茂
- 委員 持田 敏明
- 委員 内野 嘉広



地域支え合い協議会の事務所